



挑戦が、暮らしになる
成長が、未来になる

無限の可能性をカタチに



カーリットホールディングス株式会社

100年の実績 私たちは挑戦し続ける

新しいステージ、次の100年へ

私たちは長きにわたり日本の産業を支えてきました。どんなに時代が変わっても
創業者・浅野総一郎の精神「奮闘努力」「九転十起」を忘れず挑戦し続けてきました。

そして、当社グループは2018年に創業100年を迎え、2022年には東京証券取引所の
新市場区分「プライム市場」へ上場し、新たな一歩を踏み出しています。

今、世の中ではSDGsやサステナビリティへの関心が高まっています。
当社グループは「無限の可能性をカタチに」というコーポレートスローガンを掲げ、
モノづくりの企業として人々の暮らしを豊かで快適にすることや、時代に合った製品・
サービスを提供し続けることでみなさんの生活を支えています。

これからも社会に役立つ企業であるために、「人財」は最も重要です。
カーリットグループには文系・理系問わず多様な人財が活躍できる場があります。
若いみなさんのエネルギーで次世代のカーリットを創ってみませんか。
次の100年の主役は、みなさんです。

HISTORY

創業者
浅野 総一郎
(1848~1930)



沿革

- 1918年 浅野総一郎が浅野同族株式会社に製薬部を新設し(創業)、カーリット爆薬の特許取得。
- 1934年 浅野カーリット株式会社を創立。(1951年に日本カーリット株式会社と改称。)
- 1949年 東京証券取引所(第一部)に上場。
- 1964年 過塩素酸アンモニウムをロケット用固体推進薬の原料として販売開始。
- 1966年 自動車用発炎筒「ハイフレヤー」を販売開始。
- 1984年 有機導電材「TCNQ錯体」を販売開始。
- 2013年 カーリットホールディングス株式会社を設立。
- 2022年 東京証券取引所(プライム市場)に上場。

WORK

カーリットホールディングスでは、文理問わず総合職採用を実施しています。本人の希望と適性を総合的に検討し、入社後5月頃に配属を決定します。

募集学科
文系、理系ともに
全学部全学科

研究開発

グループ全体の研究開発を担う「R&Dセンター」。
その研究内容により4つの分野の新技术・新製品の開発を行っています。

- 蓄電デバイス・電極材料
- 半導体関連事業
- ライフサイエンス材料
- 新規機能材料



生産技術

製品や技術の応用研究および製品開発を行う仕事。製品の製造に際し、品質、予算や時間、材料調達などのコスト管理を行うことで工場の生産性を向上させる役割を担います。

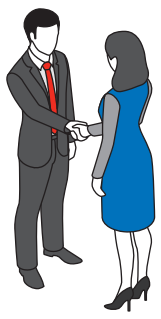
- 既存製品改良研究
- 電池材料の解析
- エンジニアリング
(設備・プロセスに関する業務) など



営業

当社の営業は法人への営業が中心です。
既に取り引のある企業への営業活動を行うルート営業と、新しい用途や製品について企業に営業活動を行う開発営業があります。発炎筒や紙の漂白剤、ロケットの固体推進薬原料など幅広い分野で活躍しています。

- ルート営業(既存顧客対応)
- 開発営業(新規顧客開拓や技術営業)



管理部門

グループ全体を見渡す広い視野を持って、カーリットグループ全体の経営管理を行っています。経営方針の策定、企業や投資家へのPR活動、会計業務、株主対応、コンプライアンス対応などを行っています。

- 経営戦略 ●広報 ●経理・財務
- 総務 ●人事 ●法務・コンプライアンス
- DX推進 など



こんなところにも、 カーリット。

カーリットHDの技術は、
みなさんの生活を取り巻く
様々な場所やシーンを
支えています。

会社概要

商号 カーリットホールディングス株式会社
事業目的 化学品、ボトリグ、金属加工、エンジニアリング
サービス事業等を行う子会社等の経営管理およびそれに附帯する業務
創業 1918年8月
設立 2013年10月1日
本社所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目17番10号
代表取締役兼社長執行役員 金子 洋文
資本金 2,099,530,000円
上場取引所 東京証券取引所(プライム市場)



健康経営優良法人
認定済み

健康経営優良法人
Health and productivity



【お問い合わせ】カーリットホールディングス株式会社 人事部
☎ 03-6893-7071 ✉ saiyo@carlit.co.jp



BUSINESS

4つの事業領域と研究開発で、社会を支える産業の発展と人々の暮らしに貢献。
経営理念《信頼と限りなき挑戦》の下、「持続可能な社会の実現」を目指します。

※イラストはイメージです。人物に対する製品の大きさは、実際とは異なります。

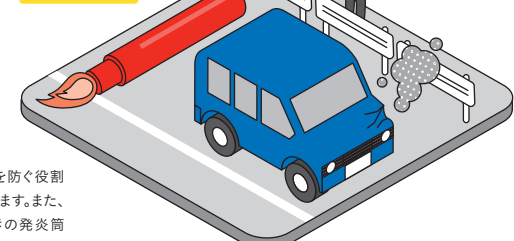
化学品事業

自動車用発炎筒

発炎筒は自動車の事故や故障が発生した際に、後続に危険を知らせることで、二次災害を防ぎ搭乗者の安全を確保する役割があります。発炎筒は助手席の足元に必ず搭載されており、私たちが安心して自動車を運転するためには欠かせない製品です。

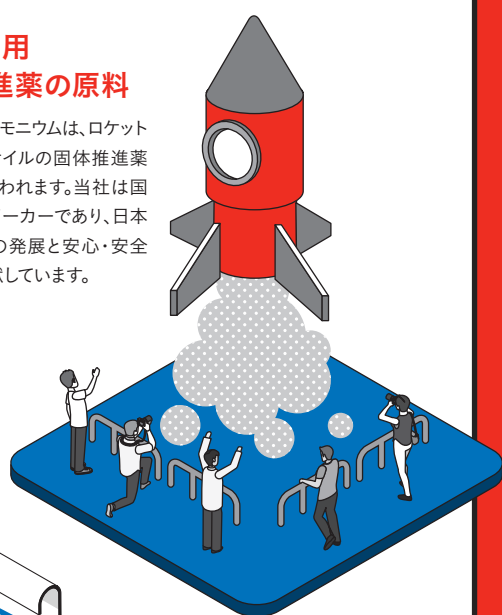


事故や故障の発生時に二次災害を防ぐ役割を担い、安心・安全な社会に貢献します。また、サイドガラスを破壊するピック付きの発炎筒は、豪雨による車内閉じ込め事故を防ぎ、気候変動が進む社会に適応した製品です。



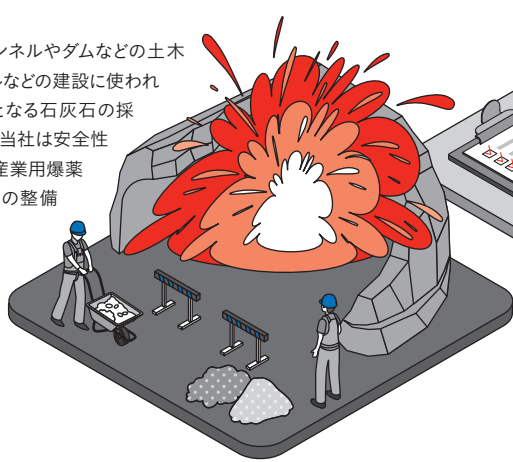
ロケット用 固体推進薬の原料

過塩素酸アンモニウムは、ロケットや防衛用ミサイルの固体推進薬原料として使われます。当社は国内で唯一のメーカーであり、日本の宇宙産業の発展と安心・安全な生活に貢献しています。



産業用爆薬

産業用爆薬は、トンネルやダムなどの土木工事や、道路やビルなどの建設に使われるセメントの原料となる石灰石の採取に欠かせません。当社は安全性の高さを重視した産業用爆薬を製造し、インフラの整備に貢献しています。



受託評価試験

電気自動車やスマートフォン向けのリチウムイオン二次電池等の寿命などの信頼性を評価する電池試験や、爆発事故などを防ぐために化学物質などの安全性を確認する危険性評価試験を行っています。



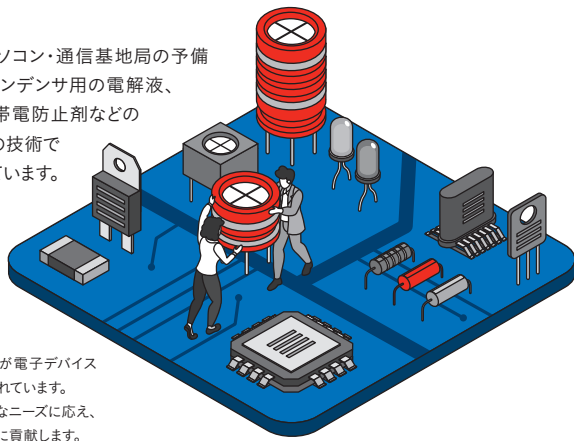
クリーンエネルギーの安定化のため、蓄電池は重要な役割を担っています。受託評価試験サービスを通じて、蓄電池の性能と安全性の向上に寄与し、持続可能なエネルギーの普及に貢献します。

電子材料

スマートフォン・パソコン・通信基地局の予備電源に使われるコンデンサ用の電解液、保護フィルム用の帯電防止剤などの電子材料を、独自の技術で開発・製造を行っています。

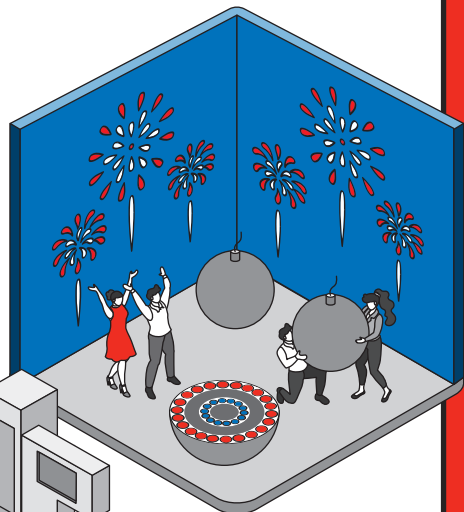


独自の高い当社製品が電子デバイスで見えないところに使われています。今後も独自技術で多様なニーズに応え、エレクトロニクスの進化に貢献します。



花火原料

全国の花火製造業者に、火薬原料である工業薬品や金属粉などを供給し、日本文化の一つである華やかで繊細な花火づくりに貢献しています。

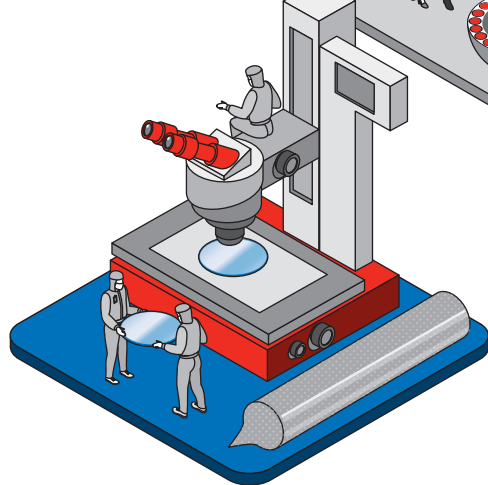


半導体用 シリコンウェーハ

テレビ、エアコンなどの家電機器、オーディオ機器、パソコンやスマートフォン、自動車などに使用される半導体用デバイス基板としての半導体シリコンウェーハを製造・販売しています。



高い技術力と徹底した品質管理で、インゴット引き上げからスライス・研磨までの一貫生産を行っています。「産業のコメ」と言われる半導体が支える現代社会の発展に貢献します。



ボトリング事業

清涼飲料水

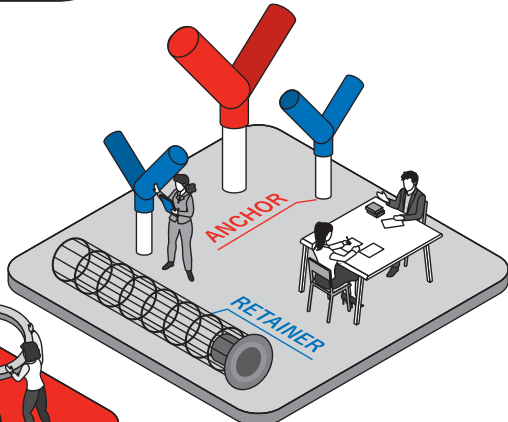
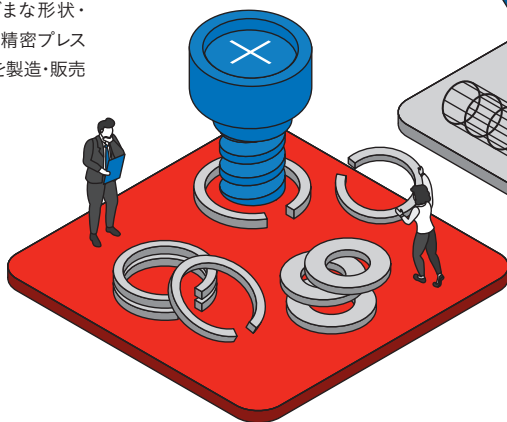
私たちの暮らしの必需品となったペットボトル飲料や缶飲料の受託製造を行っています。安全でおいしいお茶やコーヒーをお届けしています。



金属加工事業

各種金属スプリング およびプレス品

自動車・建機・家電製品などに使用される、さまざまな形状・大きさのばね座金、精密プレス品などの金属部品を製造・販売しています。



耐熱炉内用金物

工場や都市ごみ焼却炉など高温の火を扱う施設で必ず使用されるアンカーや、ダイオキシンを抑制するフィルターを支えるリテーナなどを製造・販売しています。



リテーナは、製造工程・処理工程で焼却時に発生する粉塵や物質をろ過するためのろ布を支持するために用いられます。大気中の汚染物質を抑制し、環境保全に貢献します。



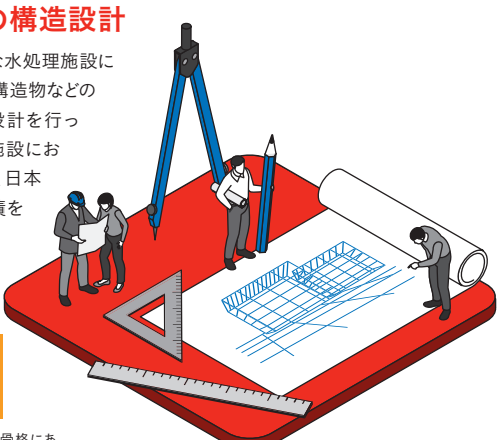
エンジニアリングサービス事業

上下水道施設の構造設計

上水・下水処理の巨大な水処理施設に代表される大規模複合構造物などの構造設計や耐震補強設計を行っています。ライフライン施設における構造設計において、日本トップクラスの設計実績を誇っています。

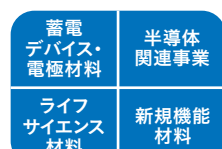


構造設計は人間の体で言えば骨格にあたる重要な要素で、災害を防ぐことに貢献します。また、上下水道施設の構造設計を行うことにより、安心・安全なライフライン環境も実現しています。



研究開発 R&Dセンター

当社では4つの分野から未来を拓くテーマで次世代のコアとなる事業の礎を創ることに挑んでいます。



蓄電デバイス・電極材料



半導体関連事業



ライフサイエンス材料



新規機能材料

